

龍ヶ崎市 御中

# 分析レポート

若者・子育て世代に選ばれるまちの実現には  
何が必要だと思いますか？



2025年10月18日



# 意見募集の概要・実施結果

- 調査方法：デジタルツール「PoliPoli Gov」を用いたインターネットリサーチ
- 意見募集のテーマ
  - 若者・子育て世代に選ばれるまちの実現には何が必要だと思いますか？
- 調査期間：2025/09/01～2025/09/30（30日間）
- 調査地域：全国オンライン
- ページ閲覧数：1,621PV
- 総コメントユーザー数：269人（\*ユーザーIDの重複を削除した値より、ユニークユーザー(UU)数を算出）
- 総コメント投稿数：316件（\*コメント公開基準に抵触する非公開コメントを除外した値を算出）
- 回答者の属性（必須回答）：
  - 龍ヶ崎市との関わり:龍ヶ崎市に居住している,龍ヶ崎市に通勤・通学している,龍ヶ崎市で事業活動を行っている,龍ヶ崎市で公益活動を行っている
  - 性別：男性, 女性, 回答しない
  - 現在の勤務形態：正社員（フルタイム）,契約社員派遣社員,パート・アルバイト,自営業・フリーランス,公務員,学生,無職,その他

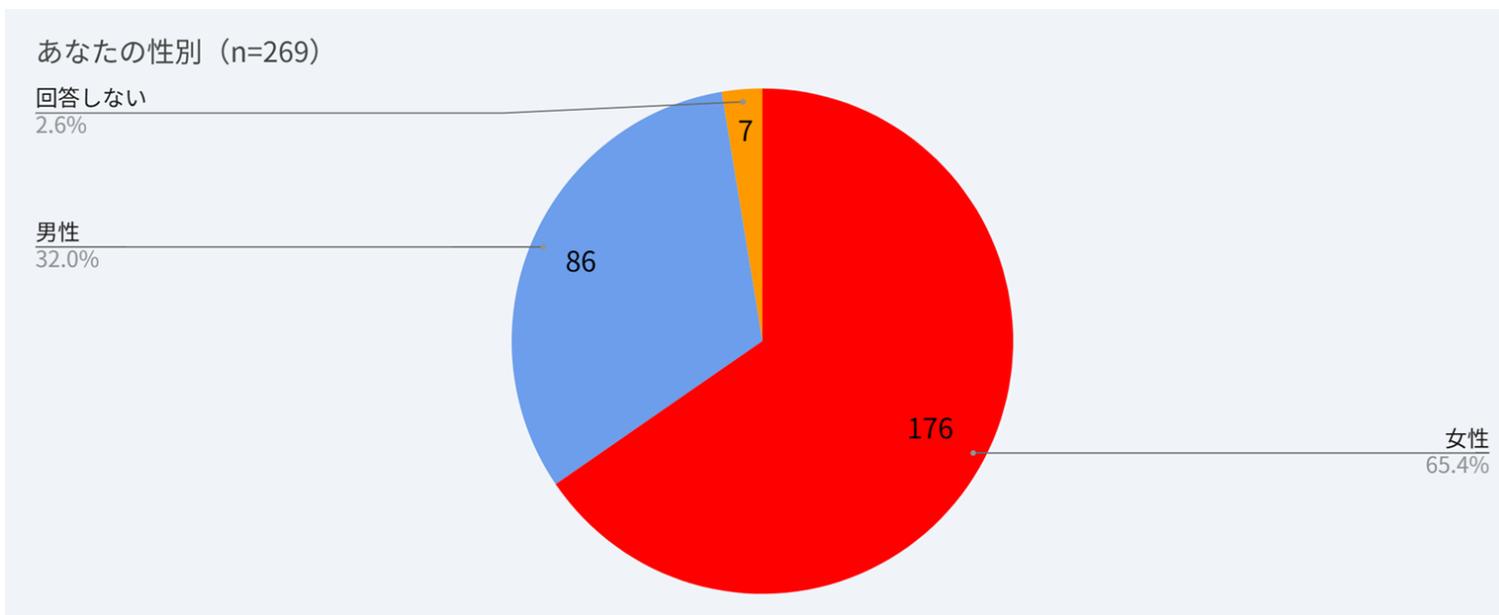
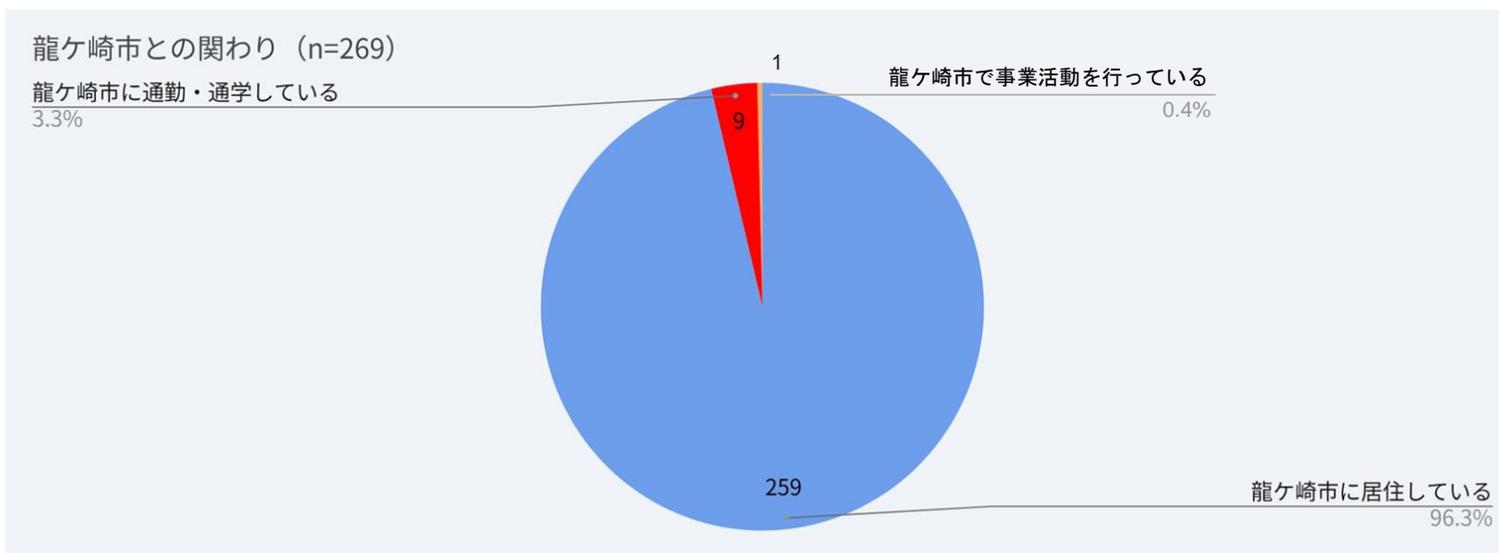
## 意見募集の仕組み



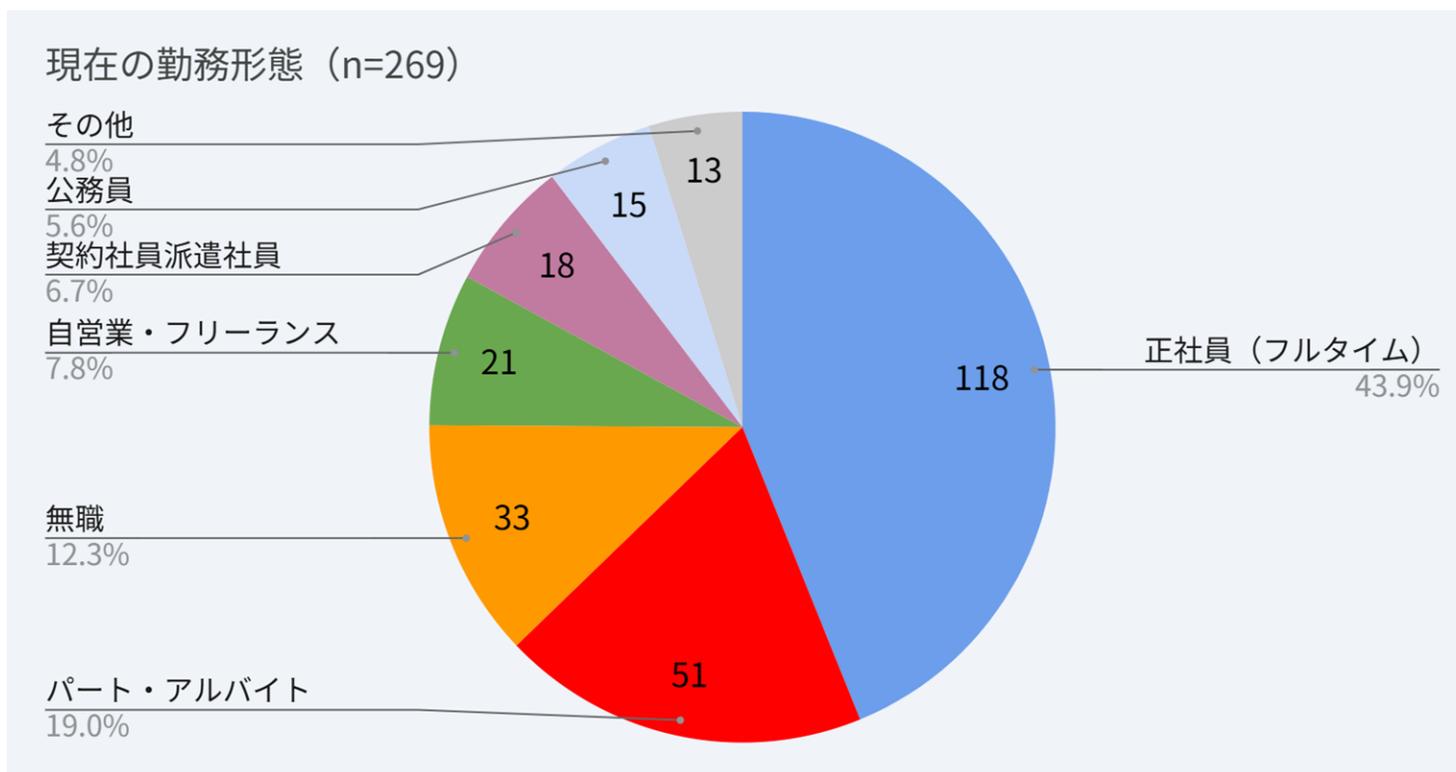
※プラットフォーム内のコミュニティを健全に保つため、投稿されたコメントが攻撃的な内容や広告目的と判断された場合に、運営側でコメントを非公開としています。



## 意見募集の概要・実施結果 | 全コメントにおけるユーザー属性

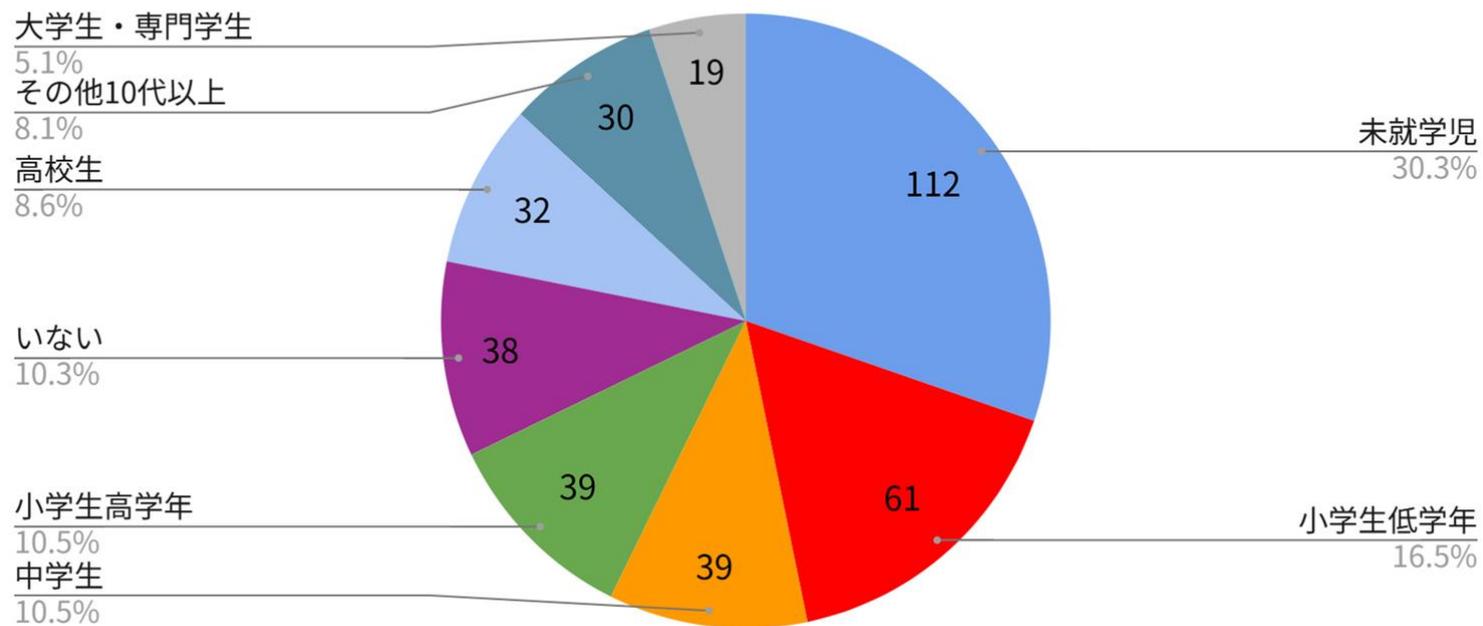


## 意見募集の概要・実施結果 | 全コメントにおけるユーザー属性



## 意見募集の概要・実施結果 | 選択式設問の結果

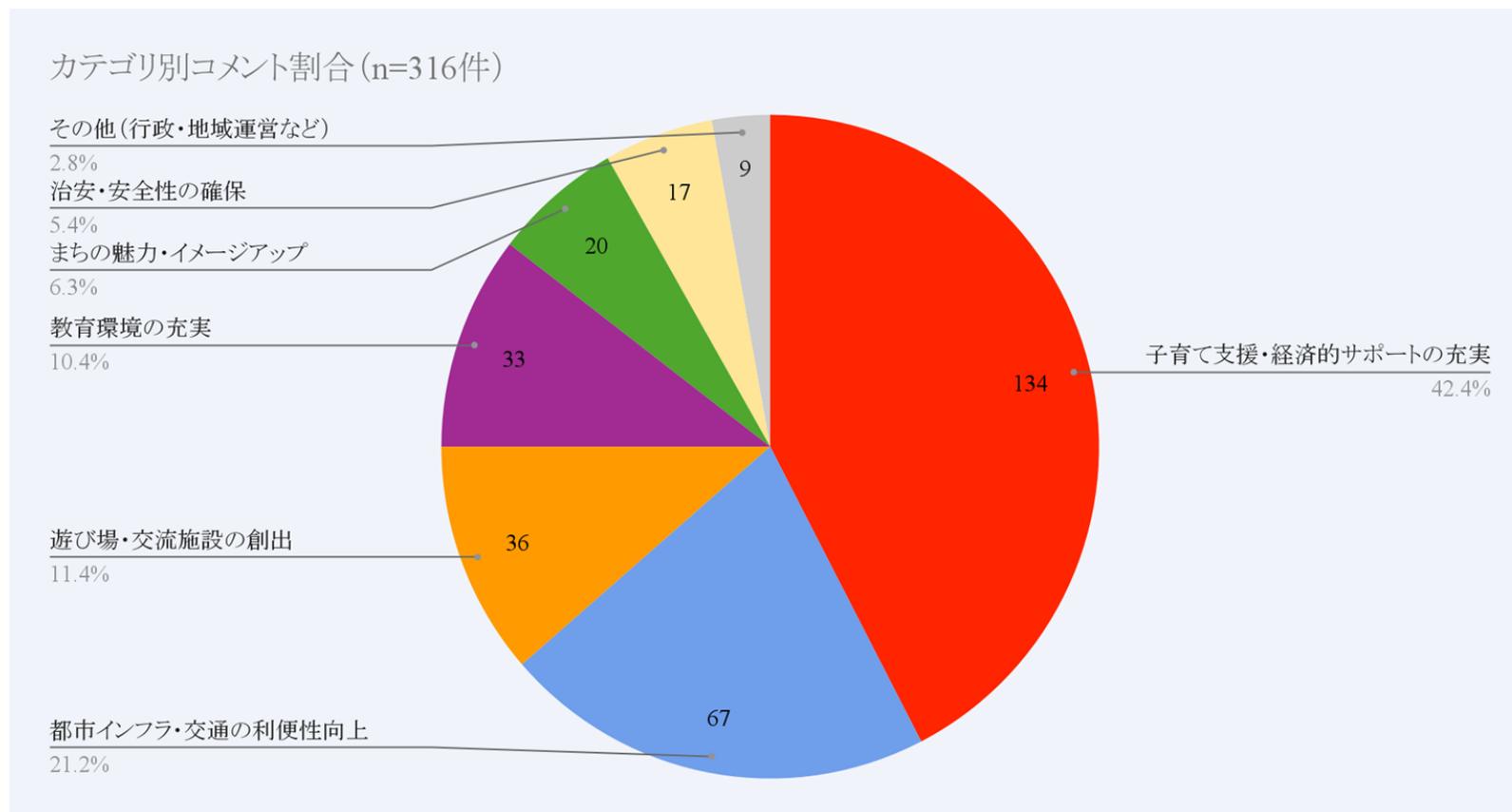
こども・孫の有無 (n=269 ※重複選択可能につき、総数を集計)



## カテゴリごとの分析 | コメントを8つのカテゴリに分類

### カテゴリ別コメント件数 (n=316)

最も多かったのは「子育て支援・経済的サポートの充実」(42.4%)と「都市インフラ・交通の利便性向上」(21.2%)で、両者で63.6%と過半数を占めました。「遊び場・交流施設の創出」(11.4%)と「教育環境の充実」(10.4%)は各10%台と、子育てや暮らしの環境への関心も一定程度見られます。「まちの魅力・イメージアップ」は6.3%、「治安・安全性の確保」は5.4%にとどまり、「その他(行政・地域運営など)」は2.8%となりました。



## カテゴリ

---

全件のコメントを下記7つのカテゴリに分類しました

- 子育て支援・経済的サポートの充実
- 都市インフラ・交通の利便性向上
- 教育環境の充実
- 治安・安全性の確保
- 遊び場・交流施設の創出
- まちの魅力・イメージアップ
- その他（行政・地域運営など）

## カテゴリ詳細

全件のコメントを下記7つのカテゴリに分類しました

カテゴリ	コメント概要
①子育て支援・ 経済的サポートの充実	<p>子育て世帯からは、医療費・給食費・保育料の無償化や児童手当の増額など、経済的負担の軽減を求める声が圧倒的に多く、オムツ代や出産費用への補助拡充、小児科の充足も強く望まれています。とくに、これらの無償化・補助強化は他市との差別化に不可欠と受け止められています。</p> <p>また、学童保育・一時預かりの充実や、子育て支援センターのサービス向上・利用条件の緩和（年齢制限、土日開放）への期待も大きく、親が安心して子育てと仕事を両立できる環境整備が求められています。</p>
②都市インフラ・ 交通の利便性向上	<p>龍ヶ崎市駅前の活性化は、都内通勤者を引きつける上で最重要課題とされ、TX沿線のような商業施設やマンションを含む大規模再開発への期待が強く寄せられています。また、道路・歩道の雑草や段差、視界不良などの整備不良への不満も多く、安全な通行環境の確保が急務です。</p> <p>さらに、車を持たない住民や学生・高齢者の利便性向上のため、バス路線拡充や運行時間延長、本数増加を求める声も多く、大型商業施設の誘致による市外流出防止も重要とされています。</p>

## カテゴリ詳細

全件のコメントを下記7つのカテゴリに分類しました

カテゴリ	コメント概要
③教育環境の充実	<p>小中学校の学力向上や進学実績の強化を求める声が多く、つくば市のような魅力ある教育環境への期待が高まっています。特に、英語・STEAM教育の充実や国際交流の機会創出、タブレットなど最新IT機器の導入が重視されています。</p> <p>また、公立学校の魅力向上に加え、放課後の学習支援や図書館機能の強化を求める意見も目立ち、地域全体で子どもを支える教育体制づくりが重要とされています。</p>
④治安・安全性の確保	<p>ゴミ散乱や騒音、交通マナーの乱れなどによる治安への不安が大きく、子どもの安全な生活環境を守るための対策強化が求められています。特に、住民の多様化に伴う文化・習慣の違いへの不安やルール遵守の徹底を望む声が多く、市による適切な管理・支援が期待されています。</p> <p>また、通学路の安全確保の観点から、街路樹の手入れによる視界改善など、日常的な防犯・安全対策の推進が重要とされています。</p>
⑤遊び場・交流施設の創出	<p>猛暑や悪天候でも利用できる室内遊び場の不足が指摘されており、年齢制限のない多世代型の児童館や、質の高い有料屋内施設へのニーズが高まっています。さらに、公園の老朽化・遊具不足・雑草などへの不満も大きく、たつのこやまのような大型遊具や水遊び場、インクルーシブ遊具の整備が求められています。</p> <p>また、親子や多世代が交流できる地域イベントの開催に対する期待も強く、コミュニティ形成と地域活性化につながる取り組みが望まれています。</p>

## カテゴリ詳細

全件のコメントを下記7つのカテゴリに分類しました

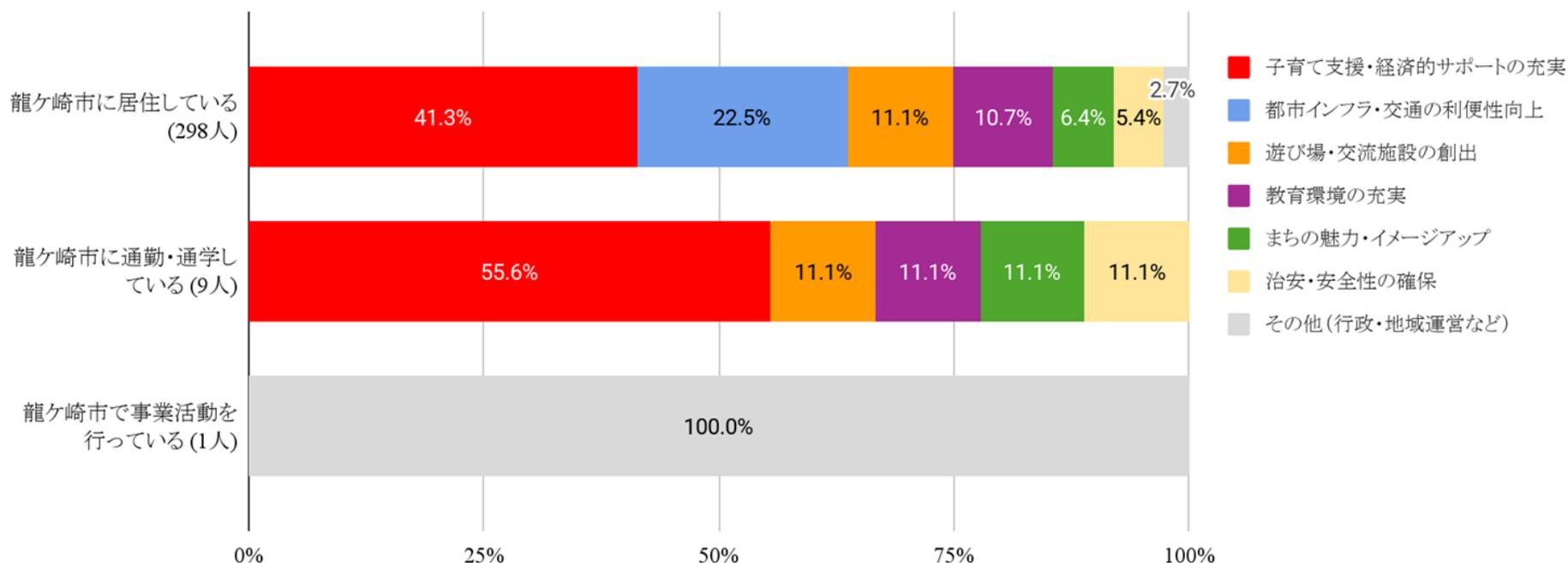
カテゴリ	コメント概要
⑥まちの魅力・ イメージアップ	龍ヶ崎市の知名度向上とイメージアップは、市外からの移住者を呼び込む上で不可欠とされ、流山市のように「子育てするならこの市」というブランドイメージの確立が求められています。龍ヶ崎の歴史・伝統や自然、特産品を活かした観光誘致やイベント開催、SNS発信への期待も大きいです。 また、雑草やゴミ、街路樹などの道路・街並みの美化が第一印象を大きく左右することから、住環境全体の魅力向上が重要視されています。
⑦その他 (行政・地域運営など)	市の長期的な街づくりビジョンや目標の明確化、そして重点分野への財源の集中投資によるリーダーシップを求める声が多く挙がっています。また、行政サービスの手続き簡素化や職員のホスピタリティ向上も重要な改善要望です。 さらに、特定世代に偏らず、全世代が一緒に楽しめるイベントや交流の場づくりへの期待も高まっています。

# クロス分析と考察

## 龍ヶ崎市との関わり × カテゴリ のクロス集計

「龍ヶ崎市に居住している」層は、「子育て支援」から「都市インフラ」、「遊び場・交流施設」、「教育環境」まで、生活基盤に関わる幅広いカテゴリに回答が分散している。

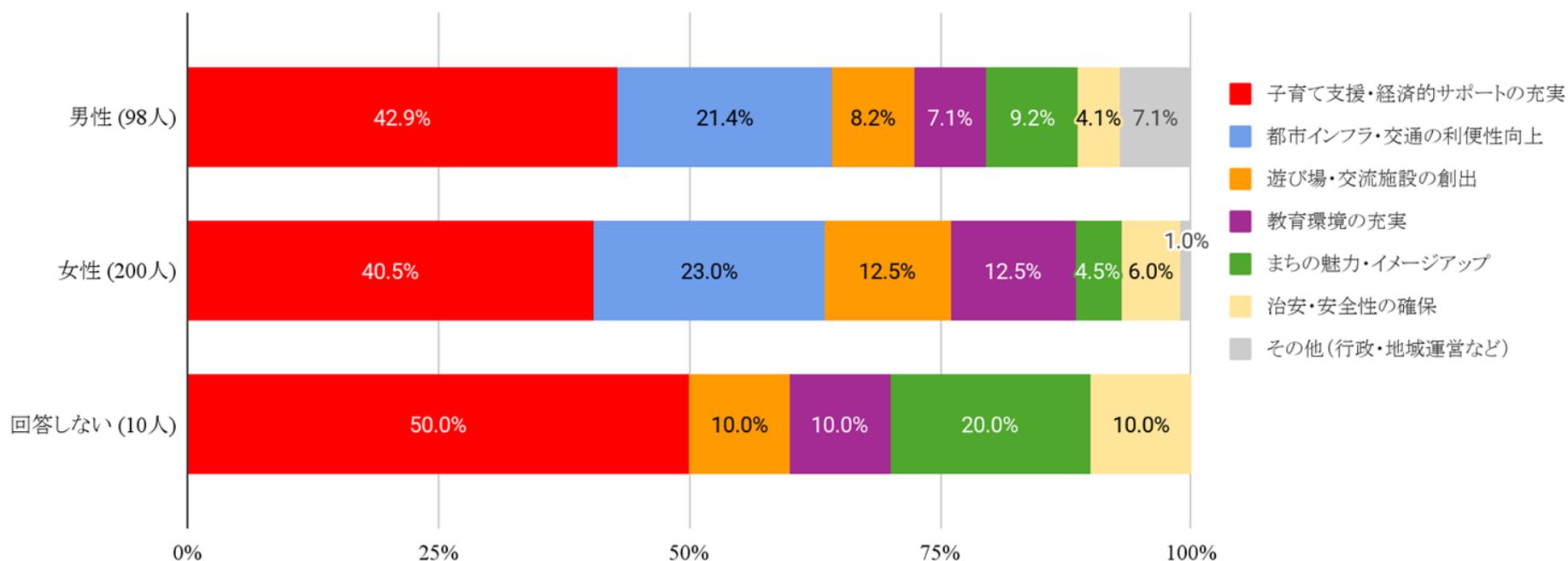
龍ヶ崎市との関わり × カテゴリ のクロス集計 (n=308人)



## 性別 × カテゴリ のクロス集計

男性は「まちの魅力・イメージアップ」(9.2%)や「その他(行政・地域運営など)」(7.1%)といった項目にも回答が分散しているのに対し、女性は「遊び場・交流施設の創出」(12.5%)と「教育環境の充実」(12.5%)に回答がより集約される傾向が見られます。

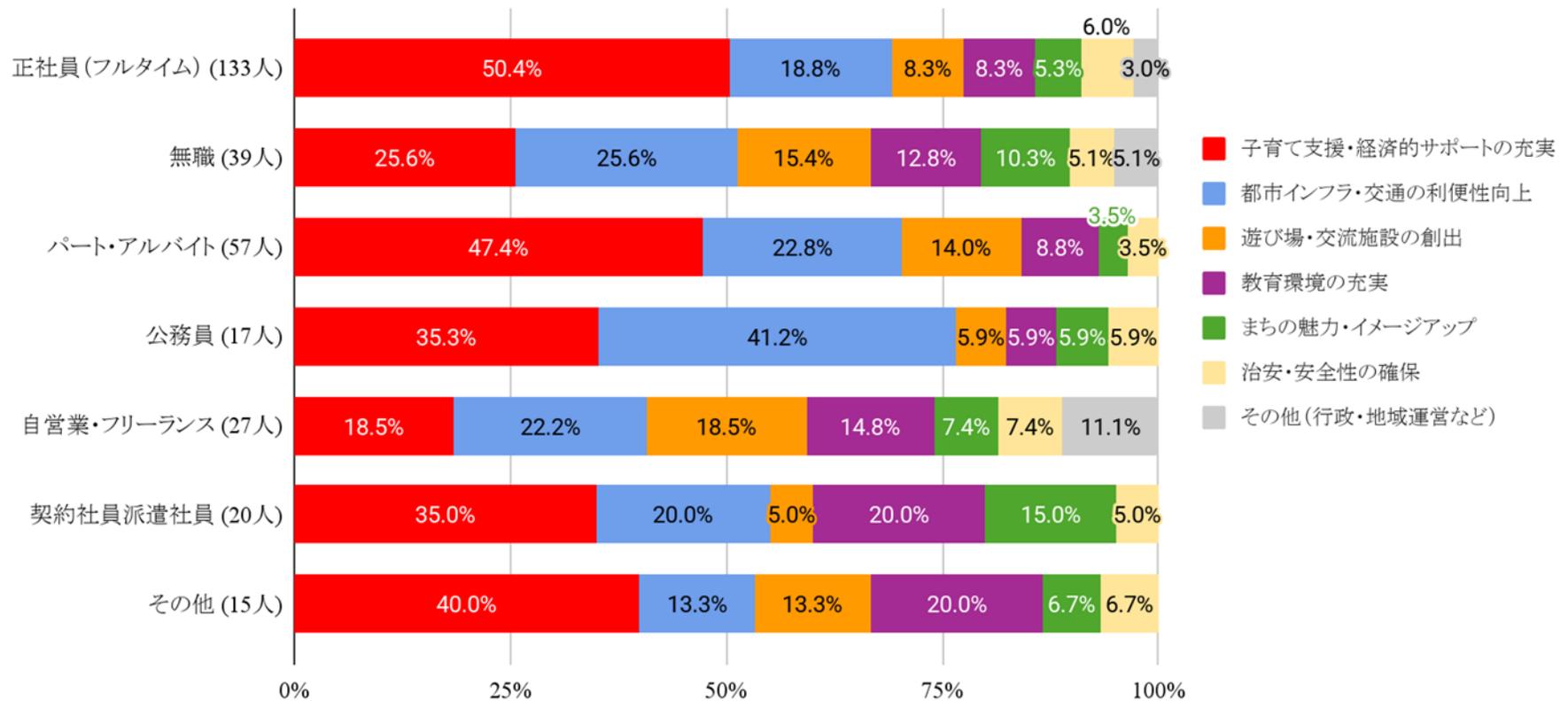
性別 × カテゴリ のクロス集計(n=308人)



## 現在の勤務形態 × カテゴリ のクロス集計

「正社員（フルタイム）」層は「子育て支援・経済的サポートの充実」が50.4%と半数を占めるのに対し、「公務員」層は「都市インフラ・交通の利便性向上」（41.2%）が最多となっています。また、「自営業・フリーランス」層では「インフラ」（22.2%）、「子育て支援」（18.5%）、「遊び場・交流施設」（18.5%）など、複数のカテゴリに回答が分散する傾向が見られます。

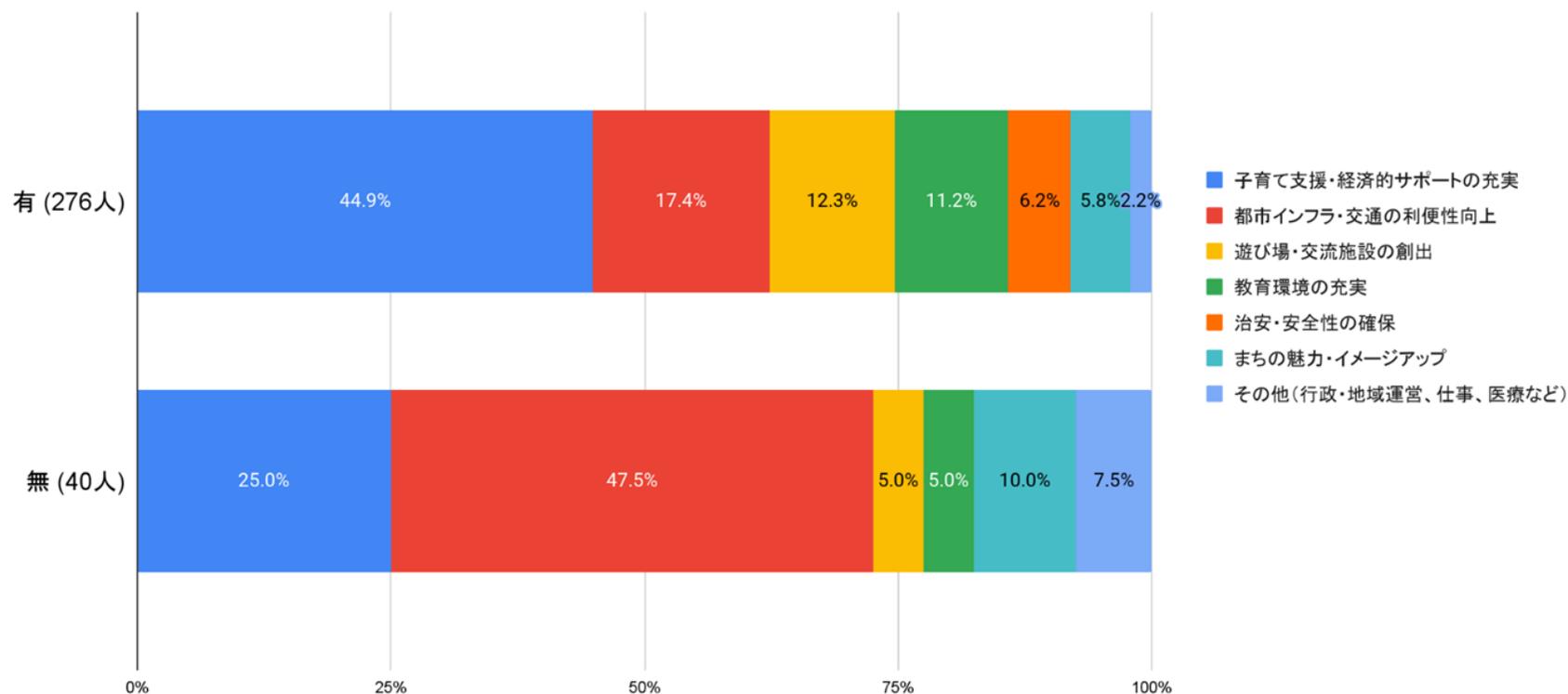
現在の勤務形態 × カテゴリ のクロス集計 (n=308件)



## こども・孫の有無×カテゴリのクロス集計

「子ども・孫がいる層」(276人)は「子育て支援・経済的サポートの充実」が44.9%と半数近くを占めるのに対し、「子ども・孫がいない層」(40人)は「都市インフラ・交通の利便性向上」が47.5%と最多となっています。また、「子ども・孫がいる層」では「都市インフラ・交通の利便性向上」(17.4%)、「遊び場・交流施設の創出」(12.3%)、「教育環境の充実」(11.2%)と、子育て環境に関連する複数のカテゴリに回答が分散する傾向が見られます。

こども・孫の有無×カテゴリのクロス集計(n=308人)



# カテゴリごとの 代表的なコメント

## 代表的なコメント 子育て支援・経済的サポートの充実

- 選ばれる＝「市外から転居してくる」「市外への転居を防ぐ」という意味と考えてコメントさせていただきます。（中略）本気で子育て世代を呼び込みたいなら、市内ですら話題にならないようなサービスではなく、全国ニュースで報道されるくらいのインパクトある施策が必要です。たとえば出産費用の完全無料化、保育料の完全無料化、2人目以降の出産には100万円支給、といったレベルの施策です。（男性、正社員（フルタイム））
- 子育てに対する「継続的な安心感」が大切だと思います。泉房穂さんが明石市長の時に段階的にすすめた医療費、保育料、おむつ、給食費、遊び場の「5つの無料化」。（中略）その不安を取り除くことで安心が生まれ、心にゆとりが生まれます。そのような安心して子どもを産み育てることができる街に住みたいと思いますよね。（中略）大胆な予算の組み替えができるのは市長だけです。（男性、無職）
- 今の龍ヶ崎市の子育て支援は3歳までや小学生以上など、年齢で区切っていることが多い印象で多子世帯や年の離れた兄弟を持つ親には不便でしかない支援だと思います。（中略）財源は厳しいでしょうが、明石市のようなオムツ代の補助や医療費無償など、全面的に子育て支援が行き渡っているような政策が急務だと思います。（女性、パート・アルバイト）

## 代表的なコメント 都市インフラ・交通の利便性向上

- ①龍ヶ崎市駅前の活性化→今現在若者・子育て世代で選ばれている自治体は（中略）つくば市や守谷市（中略）、「TXによる首都圏へのアクセスが容易になったこと」だと思う。龍ヶ崎市内で首都圏へのアクセスができるのは龍ヶ崎市駅からが主であることから、駅前に首都圏に仕事に行く若者・子育て世帯が住みたいと思えるような環境・土地開発が必要になると考える。（男性、正社員（フルタイム））
- 龍ヶ崎市内は何処を走っても道路沿いの雑草が生い茂っていて景観が極悪。しかも信号の無い横断歩道で歩行者が渡ろうとしていても雑草の高さがあって近くまで行かないと歩行者が確認出来ないほど視界が悪い。子供が立っている場合は更に見えなくなる。景観の悪さや子供や高齢者に優しくない点を改善するべき。（女性、契約社員派遣社員）
- 交通の便 現状公共交通機関の稼働時間が短く市外への通学通勤は終電終バスが見合っていない。（中略）バス代も高く毎日利用だと負担も多いし、本数も少ない。（中略）公共交通機関で自由に動けないのはかなりのマイナス。子育て世代も一家に2台車がないと動きが取れないというのは住みやすいといえない。（女性、パート・アルバイト）

## 代表的なコメント 教育環境の充実

- 龍ヶ崎をより魅力的にするには、まずは、教育の質をあげる事です。小学校、中学校のレベルをあげる事で、子育て世帯が集まります。よい例として、筑波の人口が増え続ける要因は、優秀な学校が充実しているところにあります。高い教育を受けると、よい仕事につけて、安定な収入をえることができ、消費が増え、街が潤います。（女性、正社員（フルタイム））
- 【教育】英語教育に力を入れてほしいです。そのためにも、海外と姉妹都市、友好都市の提携をお願いしたいです。境町の取り組みはとても魅力的です。阿見町は、中学生が中国やアメリカと交流しています。（女性、正社員（フルタイム））
- 昔と違い、AIが普及してきている現在では、それにちなんだイベントなどを行うのが良いと思います。学校でも、チョークを使った黒板ではなく、デジタル黒板が進んでいます。また、学校では紙の書籍ではなく、タブレットでの学習。龍ヶ崎市は遅れていますよね？子供達が、他県の交流会学習などでみじめな思いをしないように、お金は使うべきです。（女性、正社員（フルタイム））

## 代表的なコメント 治安・安全性の確保

- 勇気を持って、外国人の転入を規制をする全国初の自治体になるのはどうでしょうか。  
（中略）旗振り当番にも外国人ママは不参加です。班の皆さんは「外国人だから話しても通じない」と諦めています。（中略）「共生」や「多文化」など綺麗事ではなく、正しく対処していく自治体になれば、様々な世代の日本人から、安心して子育てできるまちに選んでもらえるのではないのでしょうか。（女性、公務員）
- 昨今では龍ヶ崎市駅の周辺で、日雇いバスからおりた日本人、外国人がマックの隣の駐車場敷地内に入り喫煙しています。タバコの吸い殻を大量に捨てていきます。こんな場所に子供をもつ家族は移り住んでくるのでしょうか。ぜひ、夕方5時半ごろの駅、バス乗り場周辺を見回りして下さい。宜しくお願いします。（女性、正社員（フルタイム））
- 街の安全性に関して、店舗駐車場と通りでの出入り時や住宅街と通りの出入り時など...街路樹が視界を妨げて車も歩行者も見えなくて危険。街路樹の手入れが間に合っていないのだろうが、業者を増やすなどの対応をして欲しい。手入れ対応できないなら樹木を減らしてほしいとさえ思っている。（女性、正社員（フルタイム））

## 代表的なコメント 遊び場・交流施設の創出

- 親目線では、年齢の区別のない遊び場が欲しいです。さんさん館は0-3歳、たつのこ山は小学生以上、各施設の対象年齢の幅が狭すぎて、兄弟全員を連れて行ける室内遊び施設が市内になく、うっしっしやつくばの児童館に行っています。（中略）理想は、体育館に室内遊具を置いていただき(滑り台など)、多少お金がかかってもいいので(300円くらい)、2,3時間遊べるような場所があると嬉しいです。（女性、無職）
- 市内にはたくさんの公園があって、子供たちが遊ぶには良い環境ではありますが、笠間市の笠間中央公園のように龍ヶ崎市内の公園にも「インクルーシブ遊具」があると良いと思います。インクルーシブ遊具を通して車椅子のお子さんも一緒に楽しめたり、障がいの有無に関わらず、「いろいろな子供たちが集まり、様々な出会いを持てる場」を小さい頃から提供してもらえたら（女性、公務員）
- 祖父母世代、子育て世代、若者世代、子供世代、それぞれが別々で集うようなイベントはある程度、充実していると思うが、全世代が共に集まって共有できるイベントが手薄に感じる。（中略）世代を超えた、全世代が同時に楽しめる、もっと深掘りするなら、集うだけではなく、同時に何かを行えるイベントの確立を希望します。（男性、正社員（フルタイム））

## 代表的なコメント まちの魅力・イメージアップ

- 住まいを探す入口は、イメージだと思います。漠然と「子育てするならこの市がいいらしいね」というのはあると思います。（流山市のような）イメージアップと知名度の向上がまずは必要だと思います。（女性、公務員）
- ②旧市街商店街の観光特化（中略）シャッターばかりのところに日本語がわからない外国人が増えていくのは治安悪化につながりますし、観光資源としてのポテンシャルは大きいと思います。（中略）コロッケもプリンも美味しいですし、（中略）都心の方でも小一時間足を伸ばして食やアート、クリエイティブを楽しめる新たな観光地になるといいと思います。（女性、正社員（フルタイム））
- 雑草ゴミ削減、道路改善（中略）町の第一印象は非常に大事だと思う。綺麗に整った町と、汚い町、どちらを選ぶだろう。知名度をあげて（中略）近年ドラマのロケ等で龍ヶ崎の名前が出た割に、盛り上がっていない。知名度も低い。まいりゅう等のマスコットキャラクターやコロッケ電車など良い材料があるのもっと有効活用できたら良いと思う。（回答しない、正社員（フルタイム））

## 代表的なコメント その他（行政・地域運営など）

- ②目標の明確化→龍ヶ崎市の最上位計画や都市計画マスタープラン等を見ても、どのような街づくりを行っていきたいと考えているのかが不明瞭だと思う。（中略）全部を中途半端に手を出して「やりました」感を出すのではなくてもっと極振りすべき。財源だってそんなにあるわけではないことは分かっているので、本当に目指したいと思っているものだけに集中投資する舵取り役が必要。（男性、正社員（フルタイム））
- 若者・子育て世代への対策はそんなに必要でしょうか。子供のいない若しくは子供の成人した働き世代は、ただ税を徴収されているだけです。（中略）自治体くらいはせめて働き世代側に寄り添っていただきたいです。顔もしらない、まともに成長するかもわからない子供のために働いているわけではありません。（女性、正社員（フルタイム））
- 今後の未来に対して前向きなビジョンを考えると、やはり他と比べるのではなく、自分達のインディペンデント、「自立」をしっかりと考えることが大切だと思います。都市や他を真似るのではなく、参考にしながらも、独自性を時間をかけてつくっていく覚悟が必要です。（中略）そういった世界からの参考になる情報を常に吸収しながら、改善していくことが行政には求められます。（男性、自営業・フリーランス）

## 全体考察と施策への接続

- 家計負担の軽減（医療費・給食費・保育料等）と保育・学童の使い勝手向上、そして移動利便性の改善に対する声が集まりました。コメント件数では「子育て支援・経済的サポート」と「都市インフラ・交通」で計63.6%を占め、最優先の投資分野が明確です。
- 一方で、屋内の遊び場・多世代交流拠点や教育環境（英語・STEAM、放課後の学習支援等）への期待も中位のボリュームで意見がありました。猛暑・荒天への対応や図書館・放課後環境の充実など、「日常の質」を底上げする施策が求められています。
- 治安・安全は件数比では小さめながら、**通学路の見通し確保**や**外国人住民との共生・マナー周知**など体感満足を下支えする重要テーマと言えます。最上位計画のKPIでも治安・交通安全の満足度が低位で改善目標が置かれており、日常の維持管理・啓発の積み上げが不可欠と拝察します。
  - 公共交通の満足度も現状28.0%→目標34.0%と改善余地が大きく（数値は最上位計画を参照）、コメントの交通利便化ニーズと整合していると言えます。短距離移動の充足（デマンド交通等）と拠点間アクセスの質向上がカギと考えます。
- 行政運営・ビジョン提示への要望（目標の明確化など）も一部見られ、推奨意欲・参画意欲の底上げ（最上位計画KPI）に直結すると言えます。**市の発信・接点設計を強化する余地があります。**

*PoliPoli* Gov